



いのち 生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり



エネルギー環境授業「太陽電池博士になるう!」の実験。
発電用パネルに光をあてると、その先につなげたプロペラが勢いよく回りました。(3月11日、寺領小学校)

2011

4

No.77

市

Public Relations

報

あんなん

「平和を」の都市宣言のまち 雲南市

- P2 平成23年度 市長所信表明
- P4 東北地方太平洋沖地震
- P5 雲南ニュース
- P9 健康づくり拠点整備へ検討始まる
- P10 ふるさとウォッチング
- P12 こんにちは、保健師です。ほか
- P14 わが家のホープ
- P15 市役所からのお知らせ ほか
- P23 ヤマトノオロチ伝説の舞台・雲南を巡る シリーズ①
- P24 4月のイベント ほか

平成23年度 市長所信表明



3月3日、平成23年雲南市議会3月定例会の開会にあたり、速水市長は平成23年度の市政運営に臨む所信を述べました。（主要施策に関する部分を抜粋。雲南市ホームページにも掲載しています。）

平成23年度の重点施策

平成22年度に策定した雲南市総合計画後期基本計画の今後4年間の方針に基づき、平成23年度は次のような方針を重点に取り組みます。

チエンジまでの開通を契機に、大いに交流・連携活動を進めます。
定住相談体制を強化するとともに、引き続き地域活動を支援します。

2 定住環境の充実

中国横断自動車道尾道松江線の整備促進と関連施設の整備を計画どおり進めるとともに、地域情報化の推進や災害対策を進め、安全・快適な生活環境の基盤整備を進めます。

3 安心安全のまちづくり

新年度より雲南市立病院を設置するなど、地域医療の充実と市民の皆様の「健康長寿・生涯現役」をめざした環境づくりを進めます。

4 人が輝く教育・文化の振興

学校教育と社会教育の融合による雲南市の特色ある教育を進めるとともに、学校施設の耐震化など教育環境の充実を図ります。

5 ふるさと産業の創出

農工商連携による商品開発と販路開拓を進めるとともに、森林を整備し、木質バイオマスエネルギーを活用した新産業の創出に取り組みます。

1 市民が主役のまちづくり

今後4年間の新たな課題として、定住・交流の推進を掲げたところであり、「さくらおろち湖」の完成や高速道路の吉田掛合インター

古事記編纂1300年を契機に「ヤマタノオロチ伝説の地」として交流人口の拡大をめざします。

6 徹底した行財政改革

長年検討してきました雲南広域連合と雲南消防組合、雲南環境衛生組合を4月から新たな雲南広域連合に再編します。これによって、行財政の効率化と住民サービスの向上を図ります。

新庁舎の建設については、市民の皆様とともに基本計画を具体的に検討します。

雲南ブランド化プロジェクト

総合特区

国では、規制の特例措置や税財政・金融上の支援措置等を一体的に講じ、地域の活性化をめざす総合特区制度が創設されることとなりました。雲南市でもこの制度を活用する考えであり、かつて里山を活用してたたら製鉄が盛んに行われたことから、「たたら里山再生プロジェクト」として市内の森林資源をエネルギー源として活用するなど、総合的な交流の場にします。

菅谷たたら山内の保存修繕事業と合わせた文化交流活動を進めます。

産業振興

雲南市農工商連携協議会では、食の幸を活かし、スイーツとスパイスのプロジェクトを発足させ、新商品の開発や販路開拓に取り組んでいます。

これらに加え、「さくら」「たまご」「山菜」に焦点を当てた新たなプロジェクトも立ち上げ取り組んでいるところです。

平成23年度は、こうしたプロジェクトによる雲南の食の幸を活かした商品開発と販路開拓に向け、東京での島根県のアンテナショップ「にほんばし島根館」を活用した雲南フェアの開催や、企業の商談会等への出席補助、ものづくり産業の人材育成などを行います。

雲南市さくら祭り※

記録的な大雪で雪害が懸念されましたが、本年も見事な桜が咲き揃い、多くのお客様を迎えることができるものと期待しております。

メイン行事は4月2日、3日に予定しており、2日の夜には花火や商工会青年部によるジャズガーデンのほか、木次商店街では恒例となった雲南の食の幸が集う「幸運なんです。雲南です。」体感フェアも開催されますので、

多くの皆様に雲南の幸を感じていただきたいと思います。

雲南の歴史の幸を活用する事業

近年、市内の神話伝承地等がメディアで取り上げられる機会が増加し、観光入込客が明らかに増加しているところも出てきています。とりわけ、今後4年間に島根県あげて古事記編纂1300年関連事業が重点的に打ち出される中、「ヤマタノオロチ伝説の地」である雲南市は、交流人口拡大の絶好の機会を迎えているといえます。

そこで、観光協会、市内旅行業者と連携しつつ、平成23年度は春と秋の2シーズンにわたって、本年度好評を博したヤマタノオロチ伝承地探訪バスツアーを拡充して実施します。現在10名の観光ガイドの体制を強化するため、観光ガイド養成講座を開催し、親切丁寧な案内で対応できるようガイドを養成します。さらに、市内の神話伝承地は地理的に分かりにくい場所が多いため、島根県の補助事業を導入し、神話伝承地への誘導・案内看板、及び現地説明看板を新設、改修します。

※3月11日に発生した「東北地方太平洋沖地震」により雲南市さくら祭り行事は一部自粛します。



東北地方太平洋沖地震

2011年3月11日午後2時46分ごろ、三陸沖を震源に国内観測史上最大のマグニチュード9.0の地震が発生。津波や火災で多数の死傷者が出るなど、広範囲に甚大な被害をもたらしました。

亡くなられた皆様のご冥福をお祈りするとともに、被害に遭われた皆様に心からお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復興を願います。

東北地方太平洋沖地震について

大規模の津波、原発事故を伴った世界最大級の東北地方太平洋沖地震は、数十万人の被災者を出し、数万人の命を危うくし、生活基盤、経済基盤を根こそぎ奪い取る甚大な被害をもたらしました。

被災され犠牲になられた多くの方々のご冥福をお祈りしお見舞い申し上げますと共に、被災地の復興は容易ならざること存じますが、国を挙げての取り組みによって一日も早い実現を願わずにはいられません。

雲南市では直ちに地震対策連絡会議を開催し、市内小中学校及び高校の児童生徒、市職員や関係団体の安否確認、被災地への支援、市民の皆様への情報提供や協力依頼等について協議いたしました。自然の猛威を目の当たりにし、行政にとって常から想定外の範囲外も考慮した危機管理が求められていることを痛感すると共に、災害時には迅速かつ適切な対策の重要性を改めて認識した次第です。

また、原発事故の勃発は日本の原発の安全性神話を崩壊させました。今後、これまた想定外という垣根を外した国を挙げての原発行政についての議論が求められます。

雲南市長 速水雄一

雲南

UNNAN NEWS

ニュース

早稲田大学留学生のホームステイ

雲南市で日本の文化を学ぶ

今年で26回目となる「早稲田大学留学生ホームステイ事業」で、7人の留学生が来市。



2月25日、久野小学校を訪問

2月6日から3月5日までの1カ月、ホームステイしながら田舎暮らしを体験しました。期間中は、2グループに分かれて大東町内の小中学校を訪問。母国の文化を紹介し、児童・生徒との交流を通して日本の教育を学びました。

3月1日には、全員そろって大東町北村のふれあい交流館で、そば打ちに挑戦。北村そば部のみなさんの指導を受けてそばを打ち、打ちたて、ゆでたてのそばを味わいました。

留学生は貴重な体験とホストファミリーらの温かい対応に感謝しながら雲南市を後にしました。



ホストファミリーと一緒に

皆様のご協力をお願いします。

未曾有の震災により多くの方が避難所などで不自由な生活を余儀なくされています。雲南市では、こうした方々を支援するため義援金を募り、島根県共同募金会等を通して被災地へ送金します。皆様の善意をお寄せください。温かいご協力をよろしくお願いします。

期 間	3月15日から当分の間
時 間	各窓口の開業時間内
窓 口	(土・日曜日、祝日を除く) ・雲南市社会福祉協議会(本部、各支部) ・雲南市役所(本庁健康福祉部、市民部、総務部、各総合センター) ・雲南市商工会 (本所、各支所・募金箱の設置のみ)

※災害時には募金を装った詐欺行為が数多く見受けられますのでご注意ください。

チェーンメール等にご注意ください。

東北地方太平洋沖地震に関連して、チェーンメール、電子掲示板、ミニブログ等で誤った情報が流れています。報道や行政機関のウェブサイト等の信頼できる情報源で真偽を確かめ、これらのチェーンメール等に惑わされないようにしましょう。

チェーンメールを転送することは、いたずらに不安感をあおることにつながります。チェーンメールを受け取った時は、すみやかに削除して転送を止めてください。

雲南市就職内定者セミナー

地域に貢献する「人財」へ

2月21日、22日の2日間、木次町のチェリヴァホールで「就職内定者セミナー」が開かれ、今春就職する市内の高校3年生34人(11人が市内で就職、7人は県外へ)が接客や電話応対などを学びました。

業創出プロデューサーで島根三洋電機の三木善弘取締役相談役から、雲南市の未来を担う若者へ寄せる期待が語られました。

このセミナーは、社会人としての心構えやマナーを身につけ、地域の歴史文化の理解を深めてもらうと市内3つの高校の協力を得て実施しました。

続いて、人材教育を専門に行う講師から、お辞儀の仕方や言葉遣いなど、最低限備えておくべきエチケット・マナーを、動作訓練を交えて教わりました。

初日の講話では、雲南市産

源である「ヤマタノオロチ伝説」と「都会から見える雲南の姿」の講話を聴きました。



受講した生徒は、「働くことの意義を自覚することができた」、「初めての経験だったが、今日からエチケット・マナーを毎日練習し、4月からの社会人生活に生かしたい」、「雲南市に誇りを持ち、就職先でふるさと雲南市のPRをしていきたい」などと話し、就職に向けて気持ちを新たにしていきました。

男女共同参画地区懇談会

「これって、おかしいのでは…?」

2月20日、三刀屋町の飯石交流センターで男女共同参画地区懇談会が開かれました。

最初に、男女共同参画まちづくりネットワーク会議の会員による寸劇を観賞。その後、グループに分かれ、「家庭・地域・職場で性別によって差があり、おかしいなと思うことを探そう」と、それぞれが気づいたことをカードに書き出しました。さらに、それを解決するためには、どうしたらよいか書き加える方法で学習。50人の参加者が熱心に取り組み、自分たちの地域の問



題点を再確認し、他人の考え方を聞くことで新たな気づきもありました。

地域自主組織「雲見の里いし」では、各部会の部員を男女同数とし、事業計画もこのようなワークショップ方式で意見を出し合っています。会議のありかたも「誰もが主役・当事者に」を実践し、男女の区別なく意識を共有できるようにと考えています。

大東小学校校舎改築工事完成

いつまでも笑顔の絶えない学校で

昨春から進められていた大東小学校校舎改築工事が完了。2月20日に校舎見学会と竣工式が行われ、関係者が新校舎の完成を祝いました。

同校前館棟は築後40年近く経過し、平成19年度実施した耐力度調査で危険改築対象の建物であることが判明。安全で安心な学習環境を確保するため、校舎北側へ新校舎の増築、中庭に昇降口及び渡り廊下の設置、後館棟の改修を行



うこととなりました。

総工費は3億7千万円。増築の校舎は、鉄筋コンクリート造、2階建、瓦葺で延床面積1,040㎡。1階に図書室・メディアルーム・図工室・保健室が、2階に普通教室2室・理科室・ワークスペースが設けられました。

竣工式では、卒業を間近に控えた6年の松田寛生さん、岩間慎太郎さん、余村花那さん、永瀬紗織さんの4人が、「新しい校舎は明るく、木の



ぬくもりを感じます。卒業まで残り少ないけれど、すてきな思い出を作りたいです」と児童を代表して、お礼を述べました。

太陽光発電システム稼働式典

美しい自然を守っていろいろ

環境基本計画を定め、二酸化炭素(CO2)排出量の削減などに取り組む雲南市内すべての小中学校28校(小学校21、中学校7)に太陽光発電システムが設置されました。小中学校で同計画(文教施設CO2削減目標は2%)を実践することに意義があるとして全校導入を決定。国の経済危機対策に伴う交付金を活用しました。総工費は6億5千万円。雲南市の気象条件や施設への荷重負担を考慮し、軽量、コンパクトで高性能な三洋電機の製品が選ばれました。



設置されたシステムによる発電量は1時間当たり全校で708kw。年間総発電量は約64万kwで約140世帯の電力をまかなうことができます。これを電力消費によるCO2の年間排出量に換算すると約200トン。学校、幼稚園の排出量の14%となり、目標数値を大幅に上回ります。

子どもたちはCO2削減効果やエネルギー再生の仕組みを発電モニターから体感。環境学習やエネルギーの有効利用など環境問題への意識を高めることができます。

購入電力料金の節減及び余剰電力の販売で年間870万円の経費節減も見込まれます。

3月11日、木次町の寺領小学校でシステムの稼働式典が行われ、同校の児童、教職員が関係者とともにモニターの除幕などをしてシステムの完成を祝いました。

稼働式典に続いて、エネルギー環境授業が行われ、3・4・5年生が太陽電池の仕組みを学びました。工場、発電所、家庭の中でCO2排出量が1990年と比べて一番増

えているのが家庭であることなどを聞いて「えーっ!」と声を上げた子どもたち。光を利用して充電した電池で列車を走らせたり、光の強弱によって発電力が変わったりする実験をしました。



寺領小学校の屋上に取り付けられた太陽光発電用パネル

道の駅「おろちの里」

今春、「さくらおろち湖」の湖畔にオープンを予定している「道の駅」の名称募集には、たくさんのご応募をいただきありがとうございます。応募総数157点の中から選考し、「おろちの里」に決定しました。

3月3日には国土交通省に登録が認められ、島根県で26番目の「道の駅」が誕生することとなりました。

「道の駅 おろちの里」は「さくらおろち湖」のエントランスとして皆様のお越しをお待ちしています。「尾原ダム」、「さくらおろち湖」とあわせて「道の駅 おろちの里」をよろしく願います。

「おろちの里」に応募いただいたのは次の方々です。坪倉 亮さん(加茂町)、難波章男さん(木次町) 吉田慶嗣さん(秋田市)



国土交通省松江国道事務所の森下博之所長(左)から速水市長に登録が手渡されました。

雲南神楽フェスティバル 神話の舞台で10団体が共演

第6回雲南神楽フェスティバルが加茂町のラメールで行われました。

特別招待の朝原笙友会(出雲市佐田町)と市内9の神楽団体が荘厳な舞を披露。550人の観客を魅了しました。

須所若獅子会による「三ツ熊」



朝原笙友会による「荒神」



南加茂貴船神楽社中による「田村麻呂」

認知症地域支援シンポジウム

認知症を受け入れるということ

3月13日、木次町のチェリヴァホールで認知症地域支援シンポジウムが開かれ、市民ら250人が安心して暮らせるまちづくりについて考えました。

最初に、静岡県富士宮市在住の佐野光孝さん・明美さん夫妻が講演。認知症キヤラバンメイトの水谷たか子さんの進行で、認知症当事者とその妻の心境などを語りました。

光孝さんは、職場の上司に間違いをたびたび指摘されるようになり病院へ行くと「アルツハイマー型認知症」と診断



自らの認知症を語る佐野光孝さん(左)と妻の明美さん

され、58歳のとき36年間勤めた会社を退職。「自分を全否定されたようで悔しかった」と明かしました。医師から呼び出され、夫の病名を告げられた明美さんは「夫や子どもには素直に病気のことなどを話した。パートをしながら夫と分担して家事をするようになり、認知症になったら何もできない、というイメージは変わった」と振り返りました。そして、「できることに目を向け、やってみることが自分らしく生きることではないか」と認知症を正しく理解することの大切さを訴えました。休憩をはさんで、認知症地域支援事業の取り組み報告と意見交換が行われました。認知症地域支援推進協議会の西村昌幸会長をコーディネーターに同業のモデル地区に指定され



認知症地域支援事業モデル地区
 ・阿用地区福祉委員会(大東町) 委員長 渡部 堯 さん
 ・加茂地区福祉委員会(加茂町) 地域福祉推進員 高木千織 さん
 ・飯石地区福祉委員会(三刀屋町) 委員長 妹尾富徳 さん
 雲南市社会福祉協議会 事務局次長 堀江 徹 さん
 雲南市地域包括支援センター センター長 足立清子 さん



コーディネーターを務めた西村昌幸先生

た地区福祉委員会の代表らがそれぞれの取り組みを報告。市民と行政とが協力して「認知症徘徊SOSネットワーク」を構築したこと、介護する側の不安や地域での支え合いなどについて意見が交わされ、「これで終わりではなく、これからが大切」であることを確認しました。

日本一短い

感謝の手紙

7



おとうさん・おかあさんへ
 おとうさん、おかあさん、いつもありがとう。ごはんをつくらせてくれてありがとう。いっしょにあそんでくれてありがとう。大好き。
 むすめへ
 あなたがいてくれるからまい日が、あかるくげんきにすごせよ。お手つだいもしてくれてありがとう。大好きだよ。
 おとうさん・おかあさんより
 おとうさんへ
 おとうさん、キャッチボールをおしえてくれて、いろんなたまがなげられるようになったよ。ありがとう。これからもよろしくね。
 むすこより
 むすこへ
 いつもニコニコそんな笑顔が大好きです。キャッチボールは遠く投げられるね。球の力は、強くなってる。成長してる君が楽しみです。
 お父さんより

毎年、雲南市青少年育成協議会では、子どもから家族や身近な大人へ、あるいは大人から子どもたちへ、日頃の感謝の気持ちを短い手紙にした作品を募集しています。今回紹介した手紙は平成22年度応募作品から抜粋しました。

雲南市青少年育成協議会(社会教育課) ☎0854-40-1073



健康づくり拠点整備へ検討始まる

今後数年間で団塊の世代が65歳に到達し、雲南市では、さらに高齢化が進みます。このような状況の中、年間を通じた水中運動により、子どもの健やかな成長、成人の日頃からの健康づくり活動を推進していきたく考えています。

健康な毎日を送ることは誰もの願いです。市民のみならず運動など日常的に健康づくりに励むことで、健康長寿・生涯現役の実現を図り、介護費や医療費の負担軽減をめざします。そのため拠点施設の整備と活用について検討するため、2月9日に「医療と保健の融合による健康づくり拠点整備事業の在り方に関する検討委員会」が設置されました。

この委員会は、医療・保健関係者のほか、社会体育関係者、各種団体の代表や市民代表など18人の委員で構成(下表)。加茂B&G海洋センタープールの温waterに伴う移転・改築、かもてらす内の既存診察室等の改修、身体教育医学

医療と保健の融合による健康づくり拠点整備事業の在り方に関する検討委員会委員名簿

所 属	氏 名 (敬称略)
島根大学医学部教授(環境保健医学講座)	塩 飽 邦 憲
雲南医師会会長	西 村 昌 幸
公立雲南総合病院院長	松 井 謙
島根県保健環境科学研究所所長	大 城 等
島根県雲南保健所所長	長 崎 みゆき
社会福祉法人よしだ福祉会理事(事務局長)	板 垣 文 雄
雲南市社会福祉協議会事務局長	片 寄 功
雲南市商工会事務局長	藤 原 俊 雄
雲南市校長協議会会長(大東小学校長)	鳥 谷 和 生
雲南市体育指導委員協議会会長	加 藤 勇
株式会社キラキラ雲南事務局長(B&Gアドバンスインストラクター)	毛 利 智 史
日本水泳連盟公認水泳コーチ、モスクワ・ロシアンズオリンピック競泳競技日本代表選手	坂 本 弘
市民代表(大東町)	藤 原 夫季子
市民代表(加茂町)	小 玉 登喜子
市民代表(木次町)	西 村 成 永
市民代表(三刀屋町)	小 山 光 枝
市民代表(吉田町)	堀 江 良 子
市民代表(掛合町)	白 築 史 朗

研究所うんなんの事務所併設といった施設整備、医療・保健・教育・スポーツ等の各機関が連携して市民の健康づくりを支援する手立てや運用方針等について、あるべき姿を話し合います。

1回目の会議では、「この事業のことを市民はほとんど知らない」「既存の温水プールの利用が少ない中での建設はいかがなものか」「海洋センターのプールの老朽化が激しいので早急な改修が必要」「施設の有効活用が必要」など様々な意見が出されました。

今後、「医療と保健の融合による総合的な健康づくり拠点施設の在り方に関する検討委員会」が設置され、施設の規模や機能、運営の在り方に関する「等」について検討し、平成24年2月までに委員会としての提言をまとめます。(会議の詳しい状況は、雲南市ホームページでご覧いただけます。)

健康推進課

☎0854-40-1018

2/17

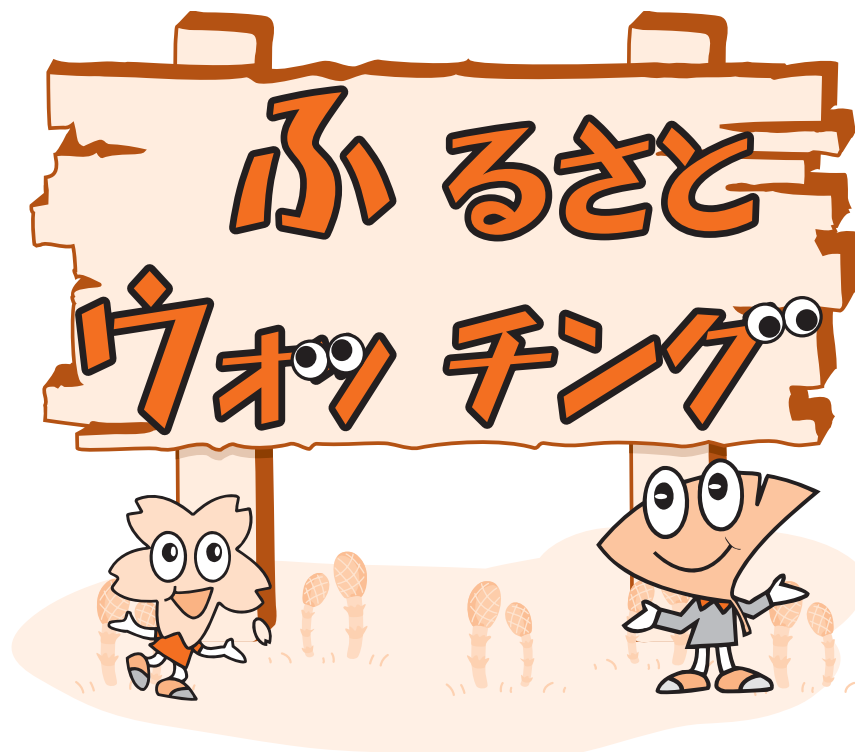
紙芝居で認知症の理解を

大 東高校

JRC部の福田さんと土屋さん（ともに2年、部員はこの2人）が認知症の紙芝居を作りました。福岡県大牟田市の認知症ケア研究会作の「ぼくのおじいさんは冒険家」を紙芝居にしたもの。徘徊を繰り返す祖父を冒険家に例え、家族が祖父の心に寄り添う物語です。身近に祖父や祖母がいるJRC部の2人は「絵を描くのは大変だったけれど、自分たちでも役に立つことがある」と話していました。



この紙芝居のほか認知症についてのDVD等、認知症サポーター養成講座や健康教室などで貸し出しています。【問】地域包括支援センター ☎0854-40-1043



3/11

永井隆博士直筆のカルテ

刀屋町多久和の高尾肇さん（写真左）が、「たくさんの人に見てもらいたい」と、自宅に保管していた永井隆博士の書いた診断書を永井隆記念館に寄贈しました。診断書の日付は昭和9年5月7日。永井博士が高尾さんの叔父・高尾正徳さんを診察したときのものです。「大阪にいた叔父（このとき正徳さんは大阪府立盲啞学校2年）の帰省と永井博士の帰省がたまたま重なったからではないか？」と高尾肇さん。貴重な資料から、博士が帰省のたびに父（寛医師）に代わって往診していたことをうかがい知ることができます。



3/14

美しい景観を後世に



3月16日、清流クラブの河角定男会長（左から2人目）らが県民いきいき活動奨励賞を受賞を速水市長に報告

吉 田町菅谷の清流クラブ（河角定男会長）が県民いきいき活動奨励賞を受賞しました。同クラブは、「自らが育った美しい景観を蘇らせたい。地域に恩返しをしたい」との強い思いを抱いていた河角会長と錦織靖雄さんを中心に結成。地域資源を守ろうと菅谷川のゴミ拾いや雑木伐採、広場づくりなどに取り組んでいます。この取り組みに共感した鳥取大学医学部生が活動に参加するなど、老若男女が集い交流しています。

2/13

いつでも・だれでも・いつまでも



刀屋町のアスパルで三刀屋スポーツクラブ（加藤勇理事長）の設立総会が開かれました。クラブの合言葉は「チェンジ・チャレンジ・エンジョイ」。住民の誰もがスポーツに親しみながら、健康で明るい地域の活性化と地域スポーツの普及・振興をめざします。同クラブの会員募集は4月から。詳しくはアスパル ☎0854-45-9222 へお問い合わせください。

2/27

一年間ありがとうございました



吉 田町の田井交流センターで深野神楽こども教室発表会が行われ、教室に通うメンバーが一年間の練習の成果を披露しました。8年目となる今回、メンバー14人が舞と奏楽を分担。清目に続いて五行、八俣大蛇の演目を上演しました。田井保育所神楽と西日登神楽社中こどももゲスト出演し、発表会に花を添えました。会場につめかけた保護者らは子どもたちの熱演に大きな拍手を送っていました。

2/28

日本のルーツ求め島根へ



大 阪万博記念公園ゾーンの土地活用提案を目的に、米国ハーバード大学大学院建築学科「設計スタジオ」の学生11人が細谷浩美客員教授とともに来日しました。一行は大阪の現地見学を前に、出雲大社と雲南市内3施設、木次町の室山農園の茅葺の家、吉田町の菅谷たたら山内と田部家を見学。各施設を回り、日本の建築の歴史、文化などを学びました。



平成23年度からワクチンが無料で接種できます。

子宮頸がん予防ワクチン

子宮頸がんは女性特有のがんで、その発症は20〜30代で急増しています。子宮頸がんのほとんどの原因は、ヒトパピローマウイルス（HPV）の感染といわれており、子宮頸がん予防ワクチンは、特に子宮頸がんから多くみつかるといわれる16型、18型の2つのタイプの発がん性HPVの感染を防ぐことができます。この予防接種は、法律で接種が義務付けられているものではなく、本人の希望で接種する「任意接種」です。ワクチンの効果・副作用などを十分にご理解の上、

接種を受けてください。

【対象者】

平成9年4月2日から平成10年4月1日生まれ（中学2年生に相当する年齢）の女子

※平成22年度14歳で、平成23年3月までにワクチンの接種を開始した方に限り、平成23年度も助成の対象になります。2回目以降の接種の際は、平成22年度に接種をしたことを確認できるものを持参してください。

【接種回数】

3回（十分な予防効果を得るためには3回の接種が必要です。）2回目の接種は1回目の接種から1ヵ月後に、3回目は1回目の接種から6ヵ月後に行います。

【助成期間】

平成24年3月31日まで

【接種費用】

無料（指定医療機関で接種した場合）

※市外で接種する場合は、健康推進課へお問い合わせください。

【接種時の注意】

原則、保護者の同伴が必要ですが、ただし、予診票の保護者署名欄及び同意

書により保護者の同意を確認できる場合は、同伴は不要です。

医療機関への予約が必要です。現在、全国的にワクチンの供給が不足しています。接種を希望される場合は医療機関に確認の上、予約してください。

指定医療機関	
雲南病院	辰村医院
はまもと内科医院	よこお小児科
清水医院(加茂)	和田医院
横山医院	平成記念病院
西村医院	渡部診療所
川本医院	田井診療所
長見クリニック	

・住所、氏名、生年月日が記載されたもの（健康保険証など）を持参してください。

・接種記録を記載しますので、母子健康手帳をお持ちください。

【健康被害救済制度】

万が一、ワクチンの接種によって健康被害が発生した場合は、独立行政法人医薬品医療機器総合機構法に基づく救済制度の対象となります。

健康推進課

☎0854-40-11045

こげなことしとーます

研究所 うんなん



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

西川運動指導士



腰痛にお悩みの方、お試しください！

ハムもストレッチ体操

少しずつ暖かくなり外での活動（農作業など）も増えてくるこの季節、腰痛に悩む方も多いのではないのでしょうか。今月は、腰痛予防の体操をご紹介します。

体操のポイント

- 息をこらえず自然な呼吸で。
- 伸ばしている筋肉（体側）を意識する。
- 無理をしない。

腰痛予防のストレッチ体操①



腰を曲げ続けたり、中腰姿勢を続けたりすると、膝や腰に負担が掛かり痛みにつながります。農作業や仕事の合間から足を伸ばすように心掛けましょう。

*ケーブルテレビで放送中

「肩こり・腰痛・ひざ痛予防体操」
午前9時50分

身体教育医学研究所うんなん

☎0854-45-0300

スイオガギ 国際交流員(CIR)の迷言コーナー



こんにちは！許景蘭です。

「馥郁たる梅の薫り」。この前新しく勉強した言葉ですが、とても綺麗な表現で今の時期にぴったりだと思いました。最近のように

暖かくなると（特に市役所の周りでは4月になると満開の桜で町全体がピンク色）弁当でも持って公園で友達とワイワイしながらのんびりしたくなります。

韓国ではピクニックといえばキムパップ（韓国のり巻き）です。たくあんやほうれんそう、人参、卵ツナまたは牛肉などいろんな材料がたっぷり入った弁当メニューの定番です。

他に韓国では誕生日に「わかめスープ」を飲みます。わかめは血をきれいにするし、子どもを産んだお母さんの回復に良いと言われます。自分を産んでくれたお母さんへの感謝の気持ちを忘れないように飲むのだそうです。誕生日の日みんなに「わかめスープ飲んだの？」とよく聞かれます。



韓国語講座受講生のみなさんと韓国へ研修に行きました。（2月25日、世界文化遺産の水原華城で）

でもこんなに健康に良いわかめスープを飲んではいけない日があるということ、ご存じですか？

わかめはつるつるして滑りやすいので受験生には飲ませたらいけない食べ物になっています。ということで「わかめスープ飲んだ」という言葉は試験に落ちたという意味にもなります。卵も割れるので縁起が悪いと言われ避けられています。代わりに餅とヨツ（韓国伝統の飴）が好まれます。ベタベタするし、よく伸びるので一度くっつくとなかなか離れません。試験日に子どもの合格を祈り、受験学校の正門にヨツをくっつける母親の姿もよく見られます。

くらしの消費生活窓口

司法書士無料法律相談

- 日 時 4月2日(土) 13:00~16:00
- 場 所 大津コミュニティセンター（出雲市大津町1727-5）
- 内 容

遺産相続、遺言、不動産の売買、名義変更登記、お金の貸し借り、借金・ローン、クレジット、悪質商法、会社の登記、裁判、調停、成年後見等高齢者の財産管理など、さまざまな法律相談・登記相談（無料、予約不要、秘密厳守）

また、島根県司法書士会では「司法書士総合相談センター」を設置し、土日祝日を除いて毎日電話相談を受け付けています。

☎0120-114-234 時間12:30~15:30

雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123

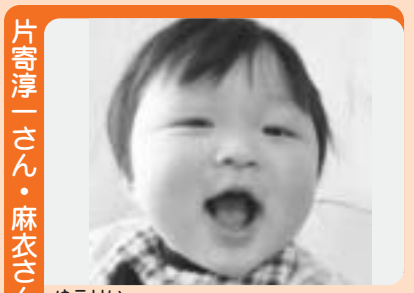


島根県消費生活センター マスコットキャラクター だまされんないゾウくん

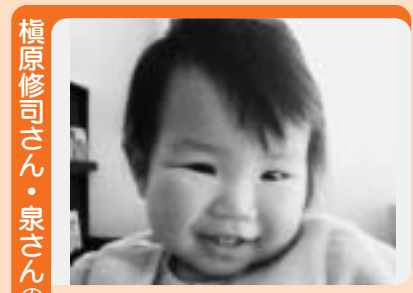


4月で**満1歳**
おめでとう

わが家の **HOPE**



片寄淳一さん・麻衣さんのお子さん
ゆうせい 優晴ちゃん (三刀屋町給下)
平成22年4月10日生まれ
1歳おめでとう☆ 毎日笑顔一杯で育ってくれてありがとう。沢山遊んで元気に成長してね。



横原修司さん・泉さんのお子さん
さくらちゃん (加茂町加茂中)
平成22年4月10日生まれ
♡さっちゃん誕生日おめでとう♡ これからも元気にすくすく大きくなってね。



福島光浩さん・今日子さんのお子さん
そうたろう 壮太郎ちゃん (掛合町掛合)
平成22年4月27日生まれ
大好きなお姉ちゃんと一緒に、いっぱい笑って、いっぱい遊んでおっくくなあれ。



錦織啓太さん・美紀さんのお子さん
かのん 叶望ちゃん (大東町須賀)
平成22年4月8日生まれ
誕生日おめでとう☆ これからもご飯いっぱい食べて大きくなってね。



石原和輝さん・鮎子さんのお子さん
はやと 勇和ちゃん (大東町下佐世)
平成22年4月20日生まれ
元気いっぱいはやちゃん♡ お誕生日おめでとう。大きくなあれ☆

5月で満1歳(平成22年5月生まれ)のお子さんを募集!

写真に右の6項目の内容を添え、郵便またはE-Mailで
4月7日(木)までに情報政策課へお送りください。

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

郵送される場合のあて先
〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1
雲南市役所情報政策課「わが家のホープ」係

E-Mailを送られる場合のあて先
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のホープ」としてください。)

※市ホームページにも市報うんなんを掲載します。
※お送りいただく個人情報「わが家のホープ」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課からの電話がないときはお問い合わせください。



市役所からのお知らせ

おめでとうございます

◎叙位叙勲受章

旭日単光章
地方自治功勞により
故 高橋國利さん(掛合町)
正六位
地方自治功勞により
故 瀬尾正明さん(掛合町)

◎厚生労働大臣表彰

毎月勤勞統計調査
木次乳業有限公司(木次町)

◎農林水産大臣表彰

2010年 世界農林業センサス
勝部有二さん(三刀屋町)
小林 博さん()
大石克美さん()
富田 勉さん()

◎島根県スポーツ

優良団体表彰
Yui Gaku加茂 スポーツクラブ
深田徳夫理事長
幼児〜70歳代の幅広い年齢層をカバーするスポーツ活動

や世代間交流活動、健康づくり活動を積極的に、地域のスポーツ振興や健康増進に貢献。



人権擁護委員会 紹介します

人権センター

平成23年4月1日付けで、継続して吉田町の吉長雅昭さんと、新たに吉田町の大谷忠さんが、それぞれ法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。任期は3年です。

雲南市中人権擁護委員(敬称略)
大東町 蓮岡 法暲
太田多美子

固定資産税帳簿の閲覧

税務課 ☎0854-40-1034

平成23年度固定資産税の縦覧帳簿による縦覧を次のとおり行います。

【縦覧帳簿】

- ①土地価格等縦覧帳簿(所在、地番、地目、地積、価格を記載)
- ②家屋価格等縦覧帳簿(所在、家屋番号、種類、構造、床面積、価格を記載)

【縦覧できる方】
市内に所在する土地または

窓口業務を延長します

市民環境生活課

☎0854-40-1031

次の日程で窓口業務を延長しますのでご利用ください。取扱う業務は、転入・転出手続きとそれに付随する国民健康保険・国民年金など市民環境生活課で扱っている業務です。

【日時】

3月28日(月) ~
4月1日(金)・4日(月)
午後5時15分〜午後7時

家屋に対して課する固定資産税の納税者
※土地(家屋)のみを所有している方は、土地(家屋)の縦覧帳簿だけが縦覧できます。免税点未満の方は縦覧できません。
【縦覧日時】
4月1日(金) ~ 5月31日(火)
午前8時30分〜午後5時(土日・祝日を除く)
【縦覧場所】
市役所税務課(市全域)
総合センター(該当のみ)

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

高齢受給者証の送付

市民環境生活課
☎0854-401031
雲南市国民健康保険に加入されている70歳から74歳までの方へは、3月下旬に高齢受給者証を普通郵便で送付しています。

これまで1割負担だった高齢受給者の方は平成23年4月1日から2割負担となる予定でした。しかし、医療費自己負担見直しの中で平成24年3月31日まで1割負担が延期されました。(3割の方はこれまでどおりです。)

今回送付している高齢受給者証はこれまでと同じ負担区分のもので、8月1日が通常の更新であるため、今回送付の受給者証の有効期限は7月31日としていきます。ただし、7月31日までに後期高齢者になる方は75歳の誕生日の前日が有効期限となっています。

資格取得・喪失の届出を！

市民環境生活課
☎0854-401031
4月は就職、離職、転出等で国民健康保険の資格の取得や喪失が最も多くなる時期です。

特に就職、離職に伴う国民健康保険の手続きを忘れられ

	こんなとき	届出に必要なもの
資格取得・変更	ほかの市区町村から転入してきた	ほかの市区町村の転出証明書、印かん
	職場の健康保険をやめた	職場の健康保険をやめた証明書、印かん
	職場の健康保険の被扶養者から外れた	被扶養者でない理由の証明書、印かん
	子どもが生まれた	保険証、母子健康手帳、印かん
	退職者医療制度の対象となった	保険証、年金証書、印かん
	同じ市区町村内で住所が変わった	保険証、印かん
	世帯主や氏名が変わった	
	世帯が分かれたり、一緒になった	
	修学のために別に住所を定める	保険証、在学証明書、印かん
	生活保護を受けなくなった	保護廃止決定通知書、印かん
外国籍の人が加入する	外国人登録証明書	
資格喪失	他の市区町村に転出する	保険証、印かん
	職場の健康保険に加入した	国保と職場の健康保険の両方の保険証(未交付の場合は加入を証明するもの)、印かん
	職場の健康保険の被扶養者になった	国保の被保険者が死亡した
	生活保護を受けようになった	保険証、死亡を証明するもの、印かん
	外国籍の人がやめる	保険証、保護開始決定通知書、印かん

ることが多くあります。これまで会社の健康保険に加入されていた方が離職した場合、取得手続きが必要で入されていた方が就職等により会社の健康保険に加入された場合は、国民健康保険の喪失手続きが必要です。忘れずに手続きを行ってください。

障害基礎年金の子の加算

市民環境生活課
☎0854-401031
平成23年4月1日から障害基礎年金の受給権者につきまして、受給権発生後に子を持ち、その子との間で生計関係がある場合に子の加算を行うこととなります。

平成23年度国民年金保険料額が決まりました

市民環境生活課
☎0854-401031
毎月の国民年金保険料は、日本年金機構から毎年4月上旬に送られてくる1年分の「納付書」によって翌月の末日までに納めます。納め先は、金融機関またはコンビニエンスストアとなっています。保険料は、1年度分または6ヵ月分など、定められた月数について前納すると割引になるほか、口座振替による納付もできます。口座振替を希望する方は、市役所、松江年

●平成23年度 国民年金保険料納入額早見表

納付方法	1ヵ月分	6ヵ月分	1年度分
毎月納付(納付書による現金納付か翌月末口座振替)	15,020円	90,120円	180,240円
毎月振替【早割】(当月末口座振替)	14,970円	89,820円	179,640円
6ヵ月前納	現金納付	—	89,390円
下期分口座振替は8月末までに申込	口座振替(※)	—	89,100円
1年前納	現金納付	—	177,040円
	口座振替(※)	—	176,460円

※平成23年度分の1年前納と上期6ヵ月分の口座振替による前納の申込受付は締め切りました。平成24年度分の申し込みは平成24年2月末までに行ってください。

金事務所、一部の金融機関に備え付けられている申出書でお申し込みください。

●狂犬病予防集合注射

町	実施日
大東	5月16、17、19、20日
加茂	4月25、26日
木次	4月21、22日
三刀屋	5月12、13日
吉田	5月10、11日
掛合	4月14、15日

市民環境生活課
☎0854-401033
犬を飼育するときは、狂犬病予防法に基づき、市へ登録しなければなりません。飼い犬に狂犬病予防注射を毎年受けさせる義務もあります。平成23年度の集合注射の日程は次のとおりです。ご都合をつけてお出かけください。

狂犬病予防集合注射

平成23年度 環境関係補助金

市民環境生活課
☎0854-401033
平成23年度は次の環境関係補助金がありますので、ぜひご利用ください。

- ①新エネルギーの導入を促進する「住宅用太陽光発電電導入促進事業補助金」
- ②5月以降申し込みを受け付けます。詳細は次号及びホームページでお知らせします。
- ③良好な生活環境づくりを促進する「ごみ集積施設整備費補助金」

※ごみ集積施設の設置経費の3分の1または利用世帯数に5千円を乗じた額のいずれか低い方の額で、上限は10万円です。

特別障害者手当・障害児福祉手当・特別児童扶養手当

長寿障がい福祉課 ☎0854-40-1042

手 当	特別障害者手当	障害児福祉手当	特別児童扶養手当
手当を受けることができる方	20歳以上で、著しく重度の障がいがあるため、日常生活で常時特別の介護を必要とする方	20歳未満で、重度の障がいがあるため、日常生活で常時の介護を必要とする児童(児童本人)	重度の障がいがある20歳未満の児童を養育している方(児童の保護者)
次の場合には手当を受けられません	①社会福祉施設等へ入所している。 ②本人、配偶者、扶養義務者の前年の所得が政令で定める所得基準を超える。 ③継続して3ヵ月以上入院している。	①社会福祉施設等へ入所している。 ②障がいを事由とする年金を受けている。 ③本人、配偶者、扶養義務者の前年の所得が政令で定める所得基準を超える。	①児童が社会福祉施設等へ入所している。 ②児童が障がいを事由とする年金を受けている。 ③本人、配偶者、扶養義務者の前年の所得が政令で定める所得基準を超える。
手 当 の 額 (H23.4.1現在)	月額 26,340円	月額 14,330円	月額 1級:50,550円 2級:33,670円
	※手当額は消費者物価指数の変動により改定されることがあります。(平成23年4月分から改定されています)		
手 当 の 支 払	2月、5月、8月、11月に3ヵ月分をまとめて支払います。		4月、8月、11月に4ヵ月分をまとめて支払います。
手当を受けるには	長寿障がい福祉課または最寄りの総合センター保健福祉課へ申請してください。申請には原則医師の診断書が必要です。		
毎年所得状況届が 必 要	手当受給者は、毎年8月から9月に所得状況届を提出してください。これは手当受給者の所得が政令で定める所得金額を超えていないか確認するためのもので、この届を提出しないと以降の手当を受給することができません。		
住所などを 変 更 し た 場 合	手当受給者が住所などを変更した場合は届出が必要です。市町村の区域を越える住所変更の場合は、転出先市町村へ届け出てください。		

交通遺児等育成資金貸付
重度後遺障がい者介護料支給

長寿障がい福祉課
☎0854-401042
交通遺児等育成資金貸付
自動車交通事故で保護者が死亡または重度障がいが残った場合、その子どもが中学校卒業までの期間、無利子で育成資金を貸し付けます

【対象者】
子どもを扶養している保護者
【貸付金額】
子ども一人につき一時金15万5千円、毎月2万円、中学校入学時4万4千円
【重度障がい介護料支給】
自動車交通事故で頭部、脊髄または胸腹部臓器に損傷を受け、重度後遺障がいがあり介護を要する方へ、介護料を支給します。

【申請者】
受給資格者を扶養する方など
【介護料】
月額29,290円、136,880円
（症状に応じて支給）
【申し込み・問い合わせ】
独立行政法人自動車事故対策機構島根支所
☎0852-254880

家族介護用品支給事業

地域包括支援センター
☎0854-401043
平成23年4月より、対象となる在宅高齢者及び介護用品を拡大・拡充します。
支給限度額・申請方法など詳細は地域包括支援センターまたはお近くの総合センター保健福祉課へお問い合わせください。

【対象者】
介護保険の要介護3・4・5と認定された在宅高齢者を介護している家族（平成23年3月までは要介護4・5）
【支給要件】
住民税非課税世帯
【対象介護用品】
・紙おむつ
・尿とりパット
・使い捨て手袋
・清拭剤
・ドライシャンプー
・たん吸引器（新規）

特定高齢者の
介護予防事業

地域包括支援センター
☎0854-401043
特定高齢者に該当された方へ希望に応じ、心と身体の健康づくりを目的に介護予防の教室を行っています。
教室への参加希望・詳細は地域包括支援センターまたはお近くの総合センター保健福祉課へお問い合わせください。

●特定高齢者介護予防事業

教室	にこにこ教室			はつらつ デイサービス
	運動	健口	栄養	
内容	水中運動・ 室内運動	歯科医師や歯科衛生士等による口腔内のお手入れ方法など	管理栄養士による食生活の工夫などの栄養指導	健康チェックや、運動・口腔・栄養を総合的に指導
期間	月2回 (6月～11月)	月2回(全6回)	月2回(全6回)	通年(月3回)
会場	ケアポートよしだ (送迎あり)	健康福祉センター	健康福祉センター または自宅	交流センター等 (送迎あり)
利用料	1回 400円	無料	無料	1回1,000円 (送迎・昼食代を含む)

保育所途中入所の申込

子育て支援課
☎0854-401044
年度途中の保育所入所申込については、入所希望月の前月の締切日（左表）までに各保育所管轄の総合センター保健福祉課または子育て支援課に申し込んでください。
定員に空きがないなど、入所できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

入所希望月	申込締切日
H23年	5月 4月15日(金)
	6月 5月13日(金)
	7月 6月15日(水)
	8月 7月15日(金)
	9月 8月15日(月)
	10月 9月15日(木)
H24年	11月 10月14日(金)
	12月 11月15日(火)
	1月 12月15日(木)
2月 1月13日(金)	
3月 2月15日(水)	

付を終了します。
単独浄化槽からの転換も募集しています。

【募集期間】
2月1日～7月29日
【募集条件】
宅内工事と合併浄化槽工事と同時に施工する。
【総合センター事業管理課】
(市外局番は0854)
大東 ☎43-8166
加茂 ☎49-8603
木次 ☎40-1082
三刀屋 ☎45-2113
吉田 ☎74-0213
掛合 ☎62-0302

毎月第3日曜日は
うんなん
家庭の日

家族で語り合ったり、一緒に食事をしたり、家事を分担したり。身近なことから始めてみてください。

4月は
17日

社会教育課
☎0854-401073

「ITの杜」の
三刀屋相談所開設

●事業計画書案の縦覧

縦覧期間	4月20日(水)～ 5月4日(水)
意見書の 受付期間	5月5日(木)～ 5月19日(木)
時 間	8:30～17:15
場 所	雲南市役所 建設部 都市建築課 大東総合センター内 区画整理現場事務所

都市建築課
☎0854-401064
丸子山周辺土地区画整理事業の事業計画書の決定について、次のとおり縦覧を行います。
事業計画の決定について意見がある場合は、意見書を提出することができます。

●ITの杜

	大東相談所	三刀屋相談所
開設日	毎週 日・水・木・土曜日	毎月 第2日曜日、第4日曜日
時 間	9:00～17:00	9:00～17:00
場 所	市役所大東分庁舎 (旧大東中学校) 1階	三刀屋交流センター 1階健康相談室
問合せ	ITの杜 (大東総合センター経由) ☎0854-43-8168	市役所情報政策課 ☎0854-40-1015

2、第4日曜日に三刀屋交流センターで開設します。相談料は無料です。お気軽にご利用ください。

ケーブルテレビ
基本使用料の減免

情報政策課
☎0854-401015
雲南夢ネット木次局
☎0854-425800
ケーブルテレビの基本使用料については次のとおり減免制度があります。

種 別	減免の額	要 件	添付書類
1. 生活保護	全 額	生活保護世帯であること	保護決定通知書など、受給していることがわかる書類
2. 災 害	全 額	災害で住宅が全半壊等した場合(2月の間)	なし
3. 視聴覚障がい	半 額	世帯主が視聴覚障がいの手帳を有していること	障害者手帳の写し、住民票(世帯主であることがわかるもの)
4. 自治会集会所等	半 額	自治会等集会所であること	なし
5. 高齢者世帯 (大東町のみ、基本使用料が2,000円の場合に限ります。)	半 額	①世帯全員が満65歳以上。 ②満80歳以上の人がいる。 ①、②両方満たす世帯に限る。	住民票(世帯全員の住民票で世帯主がわかるもの)

※申請書は各局、各総合センターに用意しています。
※申請があった翌月の使用料から減免となります。

アナログ放送終了まであと半年を切りました!

テレビのアナログ放送は、平成23年7月24日に終了します。それまでに地上デジタル放送を視聴するための準備をしないとテレビを見ることができなくなります。既に準備をされた世帯もあると思いますが、何をすればよいか分からないという方もありますので、問い合わせの多いものをQ&Aで掲載します。

Q. 今のアナログテレビは使えなくなるの?

A. 地上デジタル放送対応チューナーまたは地上デジタルチューナー内蔵の録画機を接続すれば、現在ご使用のアナログテレビでも視聴することができます。
ケーブルテレビにご加入の世帯は、平成27年3月31日までデジアナ変換を行いますので、引き続き視聴することができます。

Q. ケーブルテレビに加入しており、アナログテレビでNHKのBS1、BS2を視聴していたが、デジタルテレビに買い替えたら視聴できなくなった。どうして?

A. デジタルテレビでNHKのBS1、BS2を視聴するには、ご自分でBSアンテナを設置するか、雲南夢ネットでセットトップボックス(STB)を借りて接続をすれば視聴することができます。
ケーブルテレビにご加入の世帯は、デジアナ変換を行いますので、アナログ放送でBS1、BS2を視聴できます。

デジサポ島根 ☎0852-35-5411 / 市役所情報政策課 ☎0854-40-1015
ケーブルテレビご加入の方 雲南夢ネット ☎0854-42-5800



子育て支援センター
などのスケジュール

だいたいとう	教室・相談 あおぞら	子育て教室 7日(木) 9:30~11:30 子育て相談 8日(金)、22日(金) 10:00~16:00 赤ちゃん教室 12日(火) 9:30~11:30
	子育て サロン	木馬 おおぎ 毎週火・木曜日 9:30~15:30 ぼかぼかひろば 幡屋交流C 4日(月) 9:30~11:30 ぼっぼ 佐世交流C 7日(木) 9:30~11:30 うしお 海潮交流C 8日(金) 9:30~11:30
かも	保育園 開放日	大保 毎週水曜日(給食試食の予約:前日16:00まで) かもめ 毎週金曜日(給食試食の予約:前日16:00まで) あおぞら 毎日(給食試食は金曜日のみ、試食の予約:当日9:00まで)
	子育て サロン 10:00~	つくしっ子広場 かも 毎週水曜日、13日、 20日(誕生会)、27日(こいのぼり作り) ぶちつくしっ子広場(ねんどあそび) かもてらす 22日(金)
きすすき	支援センター かも 10:00~	りんごちゃん広場&育児相談(0~1歳半まで) 18日(月)
	支援センター きすすき	ミュージックケア(2歳未満対象、要予約) 8日(金) 10:15~ 誕生会(誕生児は要予約) 28日(木) 10:30~
みとやよしだ	出前保育	日登交流C 20日(水) 10:00~12:00
	教室・相談 きすすき	ベビーマッサージ(10ヵ月未満対象、要予約) 19日(火) 10:00~ 育児相談 22日(金) 9:30~11:00受付
かけや	社協子育てサロン 10:00~12:00	にこにこクラブ(参加費 一家族100円) 西日登交流C 13日(水) 高齢者コミュニティC 27日(水)
	支援センター みとや	赤ちゃん広場(自由遊び) 22日(金) 10:00~
子育て	保育園開放日	よしだ 16日(土) たい 21日(木)
	保育園開放日	保育園開放日 夢の子 20日(水)、27日(水) 9:00~11:00
子育て	支援センター 分室:掛合体育館	子育て相談日 分室 13日(水) 9:30~11:00 4月は、試食会はありません。 小学校が春休みの間、分室の開放は 好老C (予定) です。
	子育て サロン	ゴーゴーサロン 好老C (支援C・社協共催) 6日(水) 9:30~11:30
<p>大保: 大東保育園 ☎43-6132、かもめ: かもめ保育園 ☎43-3010、あおぞら: あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500、おおぎ: 地域福祉センターおおぎ ☎43-5610、桂荘: 大東農村改善センター桂荘 ☎43-2414、かも: 加茂子育て支援センター ☎49-6723、きすすき: 木次子育て支援センター ☎42-2030、みとや: 三刀屋子育て支援センター(平成記念病院下) ☎45-9500、よしだ: 吉田保育所 ☎74-0330、たい: 田井保育所 ☎75-0201、夢の子: かけや夢の子園(掛合子育て支援センター) ☎62-9900 Cはセンター、市外局番はいずれも0854 ※内容が変更される場合があります。詳細は、各センターにお問い合わせください。</p>		

図書館だより

大東図書館 ☎0854-43-6131
4月の休館日 毎週金曜日、30日(土)

お知らせ 4月から開館時間が変わります!
月曜日~木曜日・土曜日・日曜日 午前10時~午後6時
そのほか、4月からこんなことがわかります。
*貸出冊数...各図書館で ひとり10冊まで!
*新規に利用者カードの登録を申し込むとき、ご本人確認のため身分証の提示が必要になります。
*利用者カードの再発行ができます(実費をご負担いただけます)。
※「利用者カード」を忘れると本を借りることや予約をすることができません。図書館においでの際は、必ずお持ちください。
子どもさんのカードの登録は、本人を同伴して保護者の方がお申し込みください。

イベント案内
☆こぐまちゃんくらぶ 毎週月曜日 10:30~
(わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方)

木次図書館 ☎0854-42-1021
4月の休館日 毎週月曜日、29日(金)、30日(土)

イベント案内
☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~
新着の本(抄) ▼西村賢太「苦役列車」▼朝吹真理子「きことわ」▼木内昇「漂砂のうたう」▼森見登美彦「四畳半王国見聞録」▼角野栄子「ラストラン」▼小路幸也「ピースメーカー」▼澤田ふじ子「再びの海」▼三谷幸喜、清水ミチコ「たてつく二人」▼佐野洋子「佐野洋子対談集 人生のきほん」▼後藤正治「清冽」▼河野裕子「家族の歌」▼田辺聖子「田辺聖子の古典まんだら④⑤」▼森 英恵「グッドバイ バタフライ」▼川口淳一郎「はやぶさ、そままでて君は」▼浅草キッド「キッドのもと」▼赤城智美、吉村史郎「花粉症がラクになる」▼鈴木由紀子「女たちの戦国」▼兼高かおる「わたくしが旅から学んだこと」▼増田明利「仕事がない!」▼国吉 純「想いを贈る花言葉」▼佐橋慶女「楽しんで生きる老い」▼梅原 淳「特急列車のすべて」▼真船きょうこ「仏像に恋して」▼川島隆太「さらば脳ブーム」▼友利 新「スキんケア大辞典」▼しーた「アスペルガー症候群だっていいじゃない」▼山崎洋実「子どもの心が見えなくなったら読むマンガ」▼安部結貴「『うつ太り』から抜け出せるたったこれだけのこと」▼青山元男「クルマのメンテナンス」▼高橋恵美子「基礎からはじめる赤ちゃん服」▼朝川 博「音楽の366日話題事典」▼カノウユミコ「野菜おつまみ」▼山口 真「遊ぶ!飾る!かわいい!折り紙ドールハウス」

加茂図書館 ☎0854-49-8739
4月の休館日 毎週木曜日、29日(金)、30日(土)

イベント案内
☆おはなしチューリップたのしい絵本の会 毎月第3土曜日 14:00~
春になりました。うらうらと良いお天気です。さて、今回ご紹介する絵本は、学校へ行く女の子のお話です。

『ぜったいがっこうにはいかないからね』 『これならおとくじエラルティン』
ローレン・チャイルド:作 エレン・コンフォード:文
木坂 涼:訳 ジョン・ラレック:絵
フレール館:刊 岸田裕子:訳
リブリオ出版:刊

初めて学校へいくローラは、「自分はまだ小さいし、学校へいっている暇はない」といっています。そこで、お兄ちゃんがローラに話したことは…。新しいことを、少し心配したり怖がったりする女の子と、そのお兄ちゃんのひねりの効いたやり取りがたのしい絵本です。

ふくろねずみの女の子エラルティンは、お母さんとお父さんに言われて、パレー、織物、彫刻などの学校へ行かれます。でも、どれも好きになれません。エラルティンが一番好きなのは…。読み語りには、少し長いですが、とても楽しい絵本です。(大人には少し痛いところも…。)

市役所からのお知らせ

スポーツ安全保険に
加入しましょう

(財)スポーツ安全協会 島根県支部
☎0852-21-5388
平成23年度の加入受付が始まっています。万一の事故に備えてぜひ加入してください。
【加入できる団体】
スポーツ・文化・ボランティア・地域活動を行う5名以上の団体
【保険期間】
平成23年4月1日~
平成24年3月31日
【補償】
グループ活動中の傷害事故や賠償責任を負う事故のほか、その活動地への往復中も含まれます(学校管理下の事故は除きます)。

税金等の口座振替での納付をおすすめします。
債権管理対策局 ☎0854-40-1035

口座振替の手続きは、取り扱い金融機関の窓口でできます。
○必要なもの…①預貯金通帳 ②通帳届出印
※口座振替依頼書は、市内の取扱い金融機関に備えてあります。

5月は固定資産税・軽自動車税の納付月です。
軽自動車を取得された方など、新たに税金が発生する方は4月中旬までの手続きをお願いします。
手続きが遅れますと次の期からの引き取りとなります。

税金・保険料の納期

科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市民県税			○		○		○			○		
固定資産税		○		○					○		○	
軽自動車税		○										
国民健康保険料				○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療保険料				○	○	○	○	○	○	○	○	○

自衛官募集
総務課 ☎0854-40-1021
自衛隊島根地方協力本部 出雲地域事務所 ☎0853-21-0831

自衛隊では、次のとおり自衛官を募集します。詳しくはホームページをご覧ください。
<http://www.mod.go.jp/pco/shimane/>

区分	予備自衛官補		幹部候補生	一般曹候補生
	一般	技能	一般・技術	
受付期間	1月11日(火)~4月6日(水)		2月1日(火)~5月6日(金)	
応募資格	平成23年7月1日現在、18歳以上34歳未満の者	平成23年7月1日現在、18歳以上で国家免許資格等を保有する技能に応じ、53歳から55歳未満の者	平成24年4月1日現在、20歳以上26歳未満の者(22歳未満の者は大学卒)大学院修士学位取得者(見込含む)は28歳未満の者	平成24年4月1日現在、18歳以上27歳未満の者
採用試験	4月15日(金)~4月18日(月)のうち指定される1日		第1次試験:5月14日(土)(筆記試験)※飛行要員希望者は5月15日に操縦適性検査あり	第1次試験 5月21日(土)
採用時期	平成23年7月1日以降		平成24年3月下旬から4月上旬	

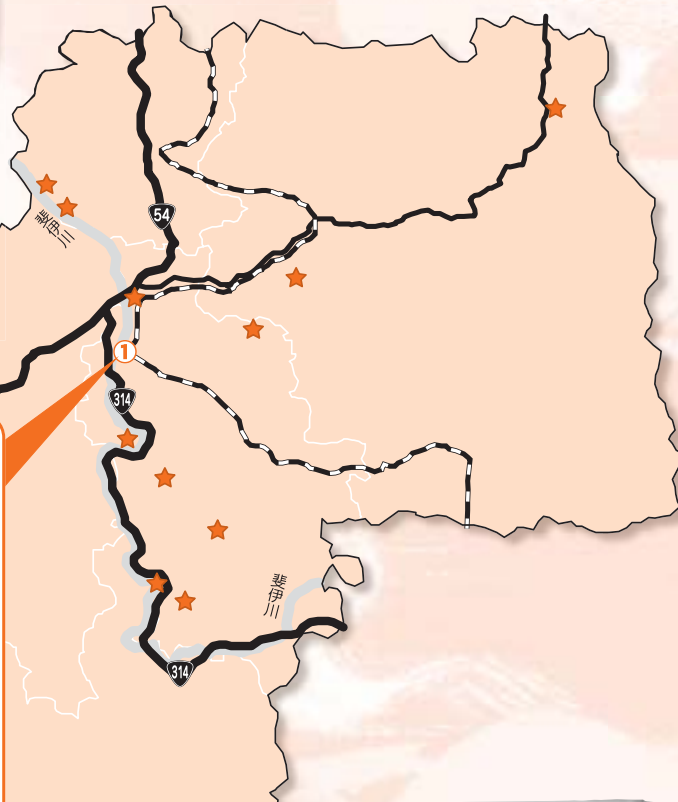


古事記の「スサノオのオロチ退治」は、スサノオが斐伊川で箸を捨てる場面から始まります。八俣大蛇公園のある木次町新市はこの「箸拾いの地」と言われ、公園には「スサノオとオロチが対決している石造」と「箸拾いの碑」が設けられています。

この石碑は、広島県の古文書に残る「スサノオが箸を捨てたのは、旧日登村新市あたり」という記載に基づき、平成3年に建てられました。

① やまのおろちいっせん 八俣大蛇公園

ヤマタノオロチ伝説の舞台・雲南を巡る



《アクセス》
 雲南市木次町新市3 (雲南市人権センター) のそば
 ●JR木次駅から徒歩10分(800m)。斐伊川堤防桜並木を通り、久野川橋を渡ってすぐ左へ200m。
 ●松江自動車道の三刀屋木次ICから車で5分(2km)。地図のオレンジ色の線のおりに通行。簸上橋を渡ってすぐ左へ。

(古事記より)
 神々が住む高天原を追放されたスサノオノミコトは、斐伊川流域に降り立ちました。ふと川の流れに目をやると箸が流れてきました。

これを拾い、上流に人が住んでいることを知ったスサノオは、川上をめざして歩きました。

(つづく)

【問い合わせ】商工観光課 ☎0854-40-1054

4月の検診・教室 など

◆育児相談		
三刀屋子育て支援センター	11日(月)	9:30~
掛合子育て支援センター	13日(水)	
加茂子育て支援センター	18日(月)	
木次子育て支援センター	22日(金)	
◆離乳食教室		
加茂健康福祉センター	26日(火)	9:30~
◆集団ポリオ予防接種		
加茂健康福祉センター	20日(水)	13:15~
木次健康福祉センター	28日(木)	

◆断酒会		
加茂健康福祉センター	4日(月)	19:00~21:00
田井交流センター	7日(木)	
大東交流センター	12日(火)	
下熊谷交流センター	18日(月)	
掛合まめなかセンター	20日(水)	
三刀屋健康福祉センター	29日(金)	
◆両親学級		
参加料: 500円		
加茂健康福祉センター	23日(土)	14:00~16:00

献血

【問】市民環境生活課 ☎40-1031

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

オートボディーK	12日(火)	9:00~10:00
大東税務署		10:30~11:30
大東自動車整備工場		13:00~14:00
フレッシュマートふくま	14日(木)	14:30~16:00
雲南消防組合雲南消防本部		9:00~11:00
Aコープきすき		12:30~15:00
吉田総合センター		15:30~16:30

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	7日(木)	13:00~(4カ月児) 13:30~(10カ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	14日(木)	13:00~(4カ月児) 13:30~(10カ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	21日(木)	13:00~(1歳6カ月児) 13:30~(3歳児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	三刀屋健康福祉センター	27日(水)	13:00~(1歳6カ月児) 13:30~(3歳児)

◆健康体操教室			
健康体操	加茂健康福祉センター	毎週金曜日	9:30~10:00
3日体操	加茂健康福祉センター	4日(月) 18日(月)	13:30~15:00

◆その他相談		
こころの健康&もの忘れ相談(予約制)	13日(水)	13:00~15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9642		
雲南サロン「陽だまり」	14日(木) 28日(木)	10:00~15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9638		
アルコールによる困りごと相談(予約制)	18日(月)	13:00~15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9642		
巡回児童相談(予約制)	吉田健康福祉センター	
【問】出雲児童相談所 ☎0853-21-0007	20日(水)	10:00~16:00
交通事故巡回相談	出雲市役所	
【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102	21日(木)	9:00~15:00

※内容、場所、日時の順に記載。
 市外局番は記載のないものはいずれも0854。

編集後記

東北地方太平洋沖地震の被害に遭われた皆様に心からお見舞い申し上げます。避難所で不安な毎日を送る人たちの力になれるように、できることを一つずつ取り組んでいきたいと思っております。こんなときだからこそ、笑顔をお忘れずに。雲南市では被災者を支援するための義援金を募集しております。ご協力をよろしくお願いいたします。

さあ、平成23年度が始まり

ます。桜まつりのイベントは縮小されましたが、雲南市の桜は今年も見事な花を咲かせてしょう。桜を愛でることのできる穏やかな暮らしや家族、友に感謝しながら、一歩ずつ前へ。

この「市報うんなん」も多くの皆様のご支援、ご協力のおかげで毎月発行できます。いつも本当にありがとうございます。新年度もよろしくお願いいたします。

チャレンジデー2011

社会教育課 ☎0854-40-1073

5/25 (水)

チャレンジデーは、市民の皆様の健康づくりやコミュニティづくりなど、スポーツを通じた「明るいまちづくり」のきっかけとなることを期待して、毎年5月の最終水曜日に全国一斉に開催されます。午前0時から午後9時までの間で、15分以上続けて運動をした「住民の参加率」を競い合います。

平成23年度の雲南市の対戦相手は、岐阜県羽島市に決まりました。市民のみなさんの積極的な参加をよろしくお願いいたします。

今年の対戦相手は **岐阜県羽島市**
 (人口69,097人、初参加)

島根県知事及び島根県議会議員一般選挙

投票日 4月10日(日)

みんなそろって投票しましょう!

※多くの地域で選挙投票区が大幅に変更されました。
詳しくは2月末にお配りしたチラシをご覧ください。

【問】選挙管理委員会 ☎0854-45-0520

みとやらん・蘭・らんまつり

23日(土) 10:00~17:00

24日(日) 9:00~15:00

明石緑が丘公園 (三刀屋町坂本)

ランや地域特産物などを展示販売。23日にはNHK「趣味の園芸」講師の富山昌克さんを迎え、らん品評会を開催します。

【問】雲南市農業振興センター ☎0854-45-9000

雲南市桜まつり

このたびの東北地方太平洋沖地震により被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

平成23年「雲南市桜まつり」は、被災の状況や被災された方々への配慮から、縮小して開催いたします。関係者の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、なにとぞご理解いただきますようお願い申し上げます。

雲南市の桜は今年も美しい花を咲かせてくれるものと思います。どうか、みなさまの温かい心でご鑑賞いただくとともに、被災地の一日も早い復興をお祈りいただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

※4月2日、3日に予定していた「幸運なんです。雲南です。」体感フェア@雲南さくらまつり2011や郷土芸能発表、ジャズガーデン、打ち上げ花火などは中止です。

※緑の桜「御衣黄」の見頃は4月中旬~下旬です。

【問】商工観光課 ☎0854-40-1054

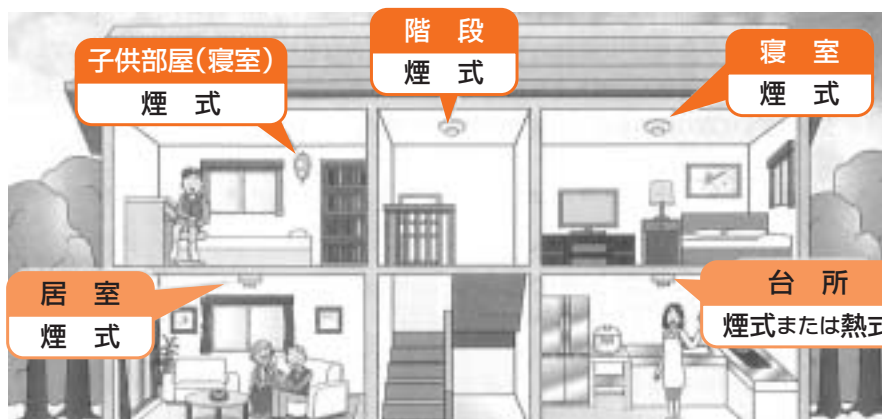
住宅用火災警報器の設置期限は平成23年5月31日です!!



火災を早期に発見し、大切な家族の命を住宅火災から守るため、住宅用火災警報器を取り付けましょう。火災を早期に発見することで、初期消火や通報等の行動が早まり、近隣への延焼被害も軽減します。



どの部屋にとりつけるの?



住宅用火災警報器普及率	
全国	63.6%
島根県	46.7%
雲南市	51.6%

- …設置義務あり
- …設置が望ましい

- 家族が寝室に使う部屋全てに煙を感知する住宅用火災警報器を設置してください。
- 2階に寝室がある場合は、階段室にも必要です。
- 設置義務のない台所や居間などにも設置すると安心です。

総務課 ☎0854-40-1027・雲南消防本部予防課 ☎0854-40-0139

悪質な訪問販売に気をつけましょう。

●市報うんなん No.77 2011年 4月発行

発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

☐unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

👤 人口・43,078人 (-63)

♂ 男性・20,735人 (-38)

♀ 女性・22,343人 (-25)

🏠 世帯数・13,667世帯 (+1)

平成23年3月1日現在 (先月比)